



金山平三《港》1956～64頃 神戸市

開館記念展

# 神戸ゆかりの芸術家たち

— 神戸市所蔵作品より —

## 2007年3月23日(金) → 6月24日(日)

会期中一部展示替をおこないます。前期：3月23日～5月8日／後期：5月10日～6月24日  
休館日：毎週水曜日

【開館時間】10:00～18:00 (入館は17:30まで)

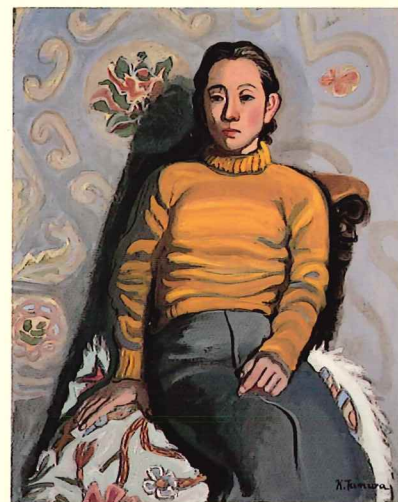
【入館料】一般200円(150円)

小中学生・高校生・65歳以上100円(50円)

※( )内は、30名以上の団体割引料金です。

※神戸ファッション美術館に入館された方は無料で入館できます。

※小磯記念美術館に入館された方は、入館券の半券提示により、団体割引料金で入館できます。



田村孝之介《黄衣婦人像》1936 神戸市立博物館



小磯良平《横向きの裸婦》1955 神戸市

3/23 OPEN

## 神戸ゆかりの美術館 [神戸ファッション美術館1F]

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1 TEL 078-858-1520 FAX 078-858-1522

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/17/040/yukarimuseum/index.html>



## 神戸ゆかりの美術館について

世界に向けて開かれた、日本の玄関口として発展してきた港町・神戸。海や、山を背景にかつて多くの洋風建築が存在したエキゾチックな街並みは、「国際的」「ハイカラ」「モダン」「明るく開放的」といった様々な「神戸らしさ」を生み出してきました。

そのような神戸の魅力に惹かれた多くの芸術家たちが、神戸を拠点に活躍し、神戸の芸術文化の発展を担うとともに、日本の美術界に貢献してきました。

このたび開館する「神戸ゆかりの美術館」では、当地で大きな足跡を残した芸術家、また現在も神戸で活躍中の作家たちの作品を、神戸市が所蔵する作品を中心に紹介します。開館記念展「神戸ゆかりの芸術家たち — 神戸市所蔵作品より —」では、金山平三、小磯良平、田村孝之介、小松益喜など51人の絵画・彫塑作品を、神戸市立博物館や小磯記念美術館の所蔵作品を含めて102点、展示・紹介します。中には市庁舎や関係施設に保管・展示されていたため、これまで芸術を愛する人々の目に触れる機会の少なかった作品も含まれています。

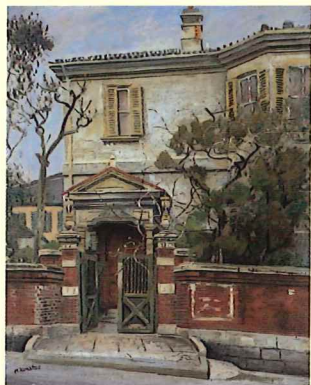
ぜひともご来館いただき、神戸ゆかりの芸術家たちの息吹を感じていただけたら幸いです。

### 【文化創生都市づくりについて】

神戸市では、震災10年を機に、文化を活かしたこれからの神戸のまちづくりを市民とともに考え、文化創生に取り組んでいくため、「神戸文化創生都市宣言」を行いました。「文化創生都市」を実現していくため、2010年を目標とする「神戸2010ビジョン」の中で、

- ◎市民の文化活動の支援
- ◎文化に学び芸術に磨かれるまちづくり
- ◎文化芸術を活かした産業や賑わいの創出
- ◎神戸らしい都市ブランドの発信

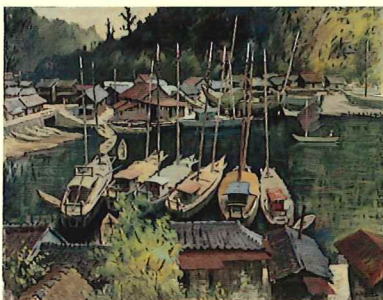
を柱とする「文化創生都市推進プラン」を策定しました。この「文化創生都市推進プラン」の一環として、平成19年3月23日、神戸ゆかりの美術館が開館します。



小松益喜《古風な門・古風な家》  
1936～37頃



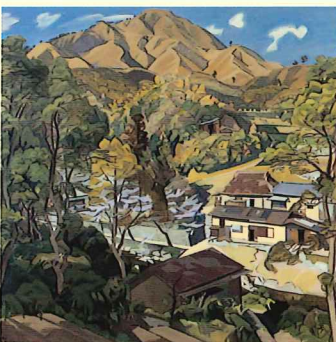
古家新《港の展望》1954頃



榊井一夫《滞船(家島)》1951



梅宮馨四郎《開拓地》1956



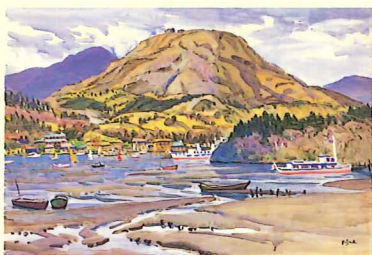
元川嘉津美《山峡の春》1952  
神戸市立博物館



西村 功《ポートアイランドと神戸》1990



川西 英《宝塚温室》1940  
神戸市立博物館 (前期展示)

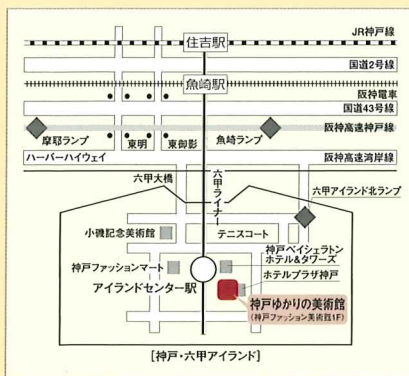


別車博資《箱根風景》1968頃  
神戸市立博物館 (前期展示)



中西 勝《モロッコの晝市》1979

\*とくに記載のないものは神戸市



### ＜電車をご利用の場合＞

- JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」のりかえ  
六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ

### ＜お車をご利用の場合＞

- 阪神高速神戸線「摩耶」・「魚崎」ランプから約10分
- 阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプから約2分
- 三宮からハーバー・ハイウェイ経由約15分

※お車の方は、美術館隣接の神戸ファッションプラザ  
駐車場をご利用ください。(30分100円)。

### 【近隣的美術館のご案内】

神戸ファッション美術館 (TEL 078-858-0050)

特別展示「島根県立石見美術館コレクション展  
— ウォルトから森英恵、そしてデュフィ —」

2007年4月20日(金)～7月3日(火)

休館日/毎週水曜日

小磯記念美術館 (TEL 078-857-5880)

特別展「日本近代洋画への道

高橋由一から黒田清輝、青木繁まで — 山岡コレクションを中心に —」

2007年4月6日(金)～6月10日(日)

休館日/毎週月曜日(ただし4/30は開館)、5/1

※相互に入館料割引があります。くわしくはお問い合わせください。